

福島県における住民の健康管理

国は、福島県が県民の中長期的な健康管理を可能とするために必要な事業を中長期的に実施するために創設した「福島県民健康管理基金」に782億円の交付金を拠出し全面的に県を支援。

健康管理調査事業の全体像

概要・目的

- 福島県からの要望も踏まえ、原子力災害から子どもをはじめ住民の健康を確保するために必要な事業を中長期的に実施するための基金を県に創設。
- 福島県では、この基金を活用して、全県民を対象に被ばく線量や健康状態を把握するための健康診査等を実施。



実施体制



- ・基金に対する国費拠出
- ・専門的知見に基づく助言

基金で行う健康管理の内容

I. 県民健康管理調査

- 全県民(約202万人)を対象とした放射線影響の推定調査の実施。回収率23.5%, 99.8%以上が5mSv未満(最大25mSv)※
- ※ 放射線調査本数、計画推進、日間の放射線被ばく量は100μSv以下
- 18歳以下の子ども(約36万人)を対象とした継続的な甲状腺超音波検査の実施。受診者数216,809人(H25.7.31現在)
- 避難住民等を対象とした健康状態を把握するための健康診査の実施
- 避難住民等を対象としたこの健康度調査及び妊産婦に関する調査

II. 安心・リスクコミュニケーション事業

- 子どもや妊婦に対する個人線量計の貸与
- ホールボディカウンタ一等の整備など検査体制の強化

今後の方針・スケジュール

- 国として、県民健康管理調査を引き続き支援していく。
- 加えて、検査結果のきめ細かなフォローを行うため放射線医学県民健康管理センター※を福島県立医大に整備。
(※平成24年度予備費59.8億円)

県民健康管理（全県民対象）

線量を把握（基礎データ）

基本調査

対象者：平成23年3月1日時点での県内居住者
方法：自記式質問票
内容：3月11日以降の行動記録
(被ばく線量の推計評価)

健康状態を把握

詳細調査

甲状腺検査（18歳以下の全県民（県外避難者含む）に順次実施）

内容：甲状腺超音波検査
※3年程度で対象者全員の現状を把握し、その後は定期的に検査

健康診査（既存の健診を活用）

対象者：避難区域等の住民 及び 基本調査の結果必要と認められた方
内容：一般健診項目＋白血球分画等

対象者：避難区域等以外の住民
内容：一般健診項目

職場での健診や市町村が行う住民健診、
がん検診等を定期的に受診することが、
疾患の早期発見・早期治療につながる。

既存健診の対象外の県民への健診実施

継続して管理

県民健康管理ファイル(仮称)

☆健康調査や検査の結果を
個人人が記録・保管
☆放射線に関する知識の普及

データベース構築

◆県民の長期にわたる健康管理と治療に活用
◆健康管理をとおして得られた知見を次世代
に活用

・ホールボテイクカウンター
・個人線量計

相談・支援

フォロー

治療

甲状腺検査 1 (子どもたちの健康を長期的に身守ります)

1 調査目的

チェルノブイリ原発事故では事故後4～5年後小児甲状腺がんの発生が報告されたことから、子どもたちの甲状腺への放射線の影響が心配されています。そのため、現時点での甲状腺の状況を把握するとともに、生涯にわたる健康を見守り、本人や保護者の皆様に安心していただくため、平成23年10月より甲状腺検査を実施している。

2 実施計画等

(1) 対象者:平成23年3月11日に18歳までの全県民約36万人(県外避難者も含む)

・平成25年度までに一巡目を終了(先行調査:ベースラインの調査)。

・二巡目として、20歳までは2年に1回、20歳以降は5年に1回の頻度で実施(本格調査)。

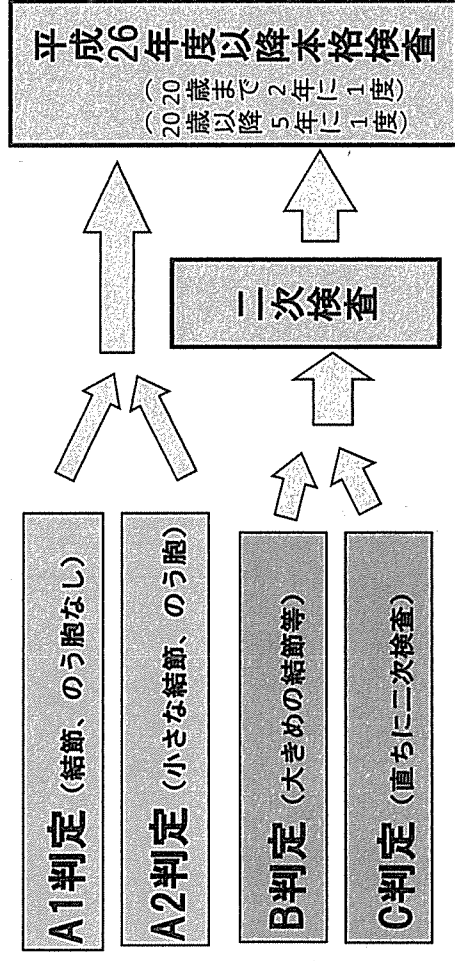
(2) 検査方法:

＜一次検査＞甲状腺の超音波検査を実施

＜二次検査＞一定以上の大きさの結節やのう胞等が認められた場合(B判定)や甲状腺の大きさや結節の形状から早めの検査が必要な場合(C判定)は、詳細な超音波検査、採血、尿検査、必要に応じて細胞診等を実施。



甲状腺超音波検査



詳細調査
内部被ばく関係

甲状腺超音波検査 ～一次検査実施状況～

■平成23年度～平成25年度 甲状腺検査(一次検査)実施状況

平成25年7月31日現在

県内検査機関での実施分

(平成25年7月31日現在)

	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
H25年度実施対象市町村	44,993	39,927	3.0
H24年度実施対象市町村	163,264	133,942	82.0
H23年度実施対象市町村	47,766	39,497	82.7
合計	256,023	213,366	83.3

県外検査機関での実施分

(平成25年6月30日現在)

	県内検査未受診者数(人)※1	希望者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
H24年度実施対象市町村	30,896	4,157	1,644	39.5
H23年度実施対象市町村	9,635	2,154	1,799	83.5
合計	40,531	6,311	3,443	54.6

※1 該当検査実施市町村において受診できなかった未受診者へのお知らせ発送分。

⇒ 受診者数合計 216,809人

一次検査実施総数 (H25年6月7日現在)		H23年度		H24年度		H25年度		合計	
人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)
41,080人		73,961	54.7	6,799	40.9	106,828	55.4	192,886人	

判定結果	判定内容	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)
A判定	結節や嚢胞を認めなかったもの	26,068	63.4	73,961	54.7	6,799	40.9
判定	5.0mm以下の結節や20.0mm以下の嚢胞を認めたもの	14,808	36.0	60,259	44.6	9,721	58.4
B判定	5.1mm以上の結節や20.1以上の嚢胞を認めたもの	214	0.5%	952	0.7	113	0.7

C判定	甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要するもの	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)	人数 (人)	割合(%)
0	0.0%	1	0.001	0	0.0	1	0.001

二次検査実施状況 (H25年7月31日現在)		H23年度		H24年度		H25年度		合計	
人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)
41,216人		135,586人		39,927人		216,809人			
214人(100%)		953人(100%)		113人(100%)		1,280人(100%)			
174人(81.3%)		594人(62.3%)		3人(2.6%)		771人(60.2%)			
163人(100%)		462人(100%)		-		625人(100%)			

検査実施者	人数(割合)	人数(割合)	人数(割合)
がんないしがん疑い (がん / がん疑い / 良性)	14 (9 / 4 / 1)	30 (9 / 21 / 0)	44 (18 / 25 / 1)

二次検査終了者

健康診査 1 (生活習慣病予防や様々な疾病の早期発見・早期治療につなげていきます)

1 調査目的

今回の東日本大震災とそれに続く福島第一原子力発電所事故により、国の警戒区域等に指定された区域に住居していた住民を中心に生活スタイルが今までとは全く異なるものとなったり、その食生活や運動習慣などの生活習慣にも大きな変化があったり、さらには、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、自分の健康に不安を抱えている状況にあります。県民の健康管理を図るためには健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげていく必要があることから、避難区域等の住民の方々に健康診査を実施している。

2 実施計画等

(1) 対象者

平成23年3月11日(震災時)に警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域に指定された市町村及び特定避難勧奨地点の属する区域(以下「避難区域等」という。)に住居登録があった住民並びに基本調査の結果必要と認められた方

(2) 健康診査の項目

年齢区分	検査項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画) [希望による追加項目] 血液生化学 (AST、ALT、γ-GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、 血清クレアチニン、eGFR、尿酸)
16歳以上	身長、体重、腰囲 (BMI)、血圧、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画) 尿検査 (尿蛋白、尿糖、尿潜血) 血液生化学 (AST、ALT、γ-GTP、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、 血清クレアチニン、eGFR、尿酸) ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

平成23・24年度県民健康管理調査「健康診査」結果解析(抄)

肥満の割合(腹囲、BMI)は、女性の腹囲を除き、平成23年度に比較して平成24年度は低下したが、平成20～22年度に比較すると、依然高かった。

●BMI

BMI (男性)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H20	12,219	66.4	23.5
H21	12,333	66.7	23.5
H22	12,033	67.0	23.5
H23	3,267	65.6	24.5
H24	9,329	66.7	24.2

BMI (女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H20	14,996	65.9	23.5
H21	14,707	66.1	23.4
H22	14,275	66.2	23.3
H23	4,554	63.4	23.7
H24	12,645	64.8	23.8

●腹囲

腹囲(cm)(男性)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H20	9,492	66.4	84.8
H21	9,501	66.7	84.9
H22	9,247	67.0	85.0
H23	2,588	65.6	86.9
H24	7,393	63.3	86.9

腹囲(cm)(女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	平均値
H20	11,921	65.9	83.8
H21	11,661	66.1	83.6
H22	11,317	66.2	83.7
H23	3,735	63.4	83.3
H24	10,539	61.8	84.0

平成23・24年度県民健康管理調査「健康診査」結果解析(抄)

糖代謝異常の割合(空腹時血糖、HbA1c、尿酸)は、平成23年度に比較して平成24年度は全般的に低下したが、平成20～22年度に比較して男性空腹時血糖、HbA1c高値の割合が依然やや高かった。

●空腹時血糖値

	空腹時血糖値 (mg/dl)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
H20	9,701	66.4	101.5	20.1%	6.9%	2.0%
H21	9,841	66.7	101.5	19.7%	6.9%	2.2%
H22	9,706	67.0	101.6	19.9%	6.8%	2.0%
H23	2,800	65.6	107.5	28.2%	11.5%	4.6%
H24	8,056	66.5	104.5	24.2%	9.1%	2.9%
空腹時血糖値 (mg/dl)(女性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
H20	11,828	65.9	97.5	13.3%	4.0%	1.2%
H21	11,615	66.1	96.8	12.2%	3.7%	1.2%
H22	11,294	66.2	96.8	12.2%	3.6%	0.9%
H23	3,935	63.4	100.1	15.8%	5.2%	2.1%
H24	10,802	64.6	98.5	13.9%	4.4%	1.2%

●HbA1c

	HbA1c (%) (JDS)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H20	12,217	66.4	5.1	4.1%	2.4%	0.8%
H21	12,290	66.7	5.1	4.5%	2.6%	1.1%
H22	12,031	67.0	5.1	4.4%	2.4%	0.9%
H23	3,268	65.6	5.2	7.0%	4.3%	1.9%
H24	9,325	66.7	5.2	5.1%	2.8%	1.3%
HbA1c (%) (JDS)(女性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H20	14,994	65.9	5.1	2.9%	1.7%	0.7%
H21	14,705	66.1	5.1	2.8%	1.6%	0.6%
H22	14,272	66.2	5.1	2.7%	1.6%	0.7%
H23	4,554	63.4	5.1	3.4%	2.2%	1.0%
H24	12,645	64.8	5.2	2.7%	1.5%	0.6%

●尿酸

	尿定性 (尿酸)(男性)		
	受診者数(人)	平均年齢	1+以上
H20	12,203	66.4	3.7%
H21	12,280	66.7	3.6%
H22	12,024	67.0	3.2%
H23	3,260	65.6	4.3%
H24	9,315	66.7	3.8%
尿定性 (尿酸)(女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	1+以上
H20	14,984	65.9	1.2%
H21	14,698	66.1	1.0%
H22	14,248	66.2	0.9%
H23	4,531	63.4	1.6%
H24	12,618	64.8	0.9%

平成23・24年度県民健康管理調査「健康診査」結果解析(抄)

脂質代謝異常(LDL-C、中性脂肪)は、平成23年度に比較して平成24年度は全般的に低下したが、平成20～22年度に比較すると男性の中性脂肪高値の割合が依然やや高かった。

●LDL-C

LDL-C (mg/dL) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
H20	12,217	66.4	116.4	45.5%	22.3%
H21	12,290	66.7	116.2	45.3%	21.5%
H22	12,031	67.0	115.0	43.2%	20.7%
H23	3,268	65.6	120.8	50.5%	26.6%
H24	9,325	66.7	116.7	45.4%	21.7%
LDL-C (mg/dL) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
H20	14,994	65.9	126.4	59.0%	33.4%
H21	14,705	66.1	125.4	58.1%	31.4%
H22	14,272	66.2	124.2	56.4%	30.2%
H23	4,554	63.4	128.0	58.7%	33.8%
H24	12,645	64.8	124.4	54.2%	29.0%

●中性脂肪

中性脂肪 (mg/dL) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
H20	12,217	66.4	118.1	21.1%	3.0%
H21	12,290	66.7	116.2	21.4%	2.9%
H22	12,031	67.0	116.1	20.6%	2.9%
H23	3,268	65.6	134.0	29.0%	4.5%
H24	9,325	66.7	122.3	24.1%	3.5%
中性脂肪 (mg/dL) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
H20	14,994	65.9	105.1	15.8%	1.2%
H21	14,705	66.1	103.4	14.7%	1.2%
H22	14,272	66.2	103.2	14.5%	1.1%
H23	4,554	63.4	109.0	17.1%	1.7%
H24	12,645	64.8	105.4	15.5%	1.3%